



9/23 心弾ませチームジャンプ!

チームジャンプin NAYOROがスポーツセンターで開催されました。

『Can Do!感動!笑顔でジャンプ』をスローガンに集団行動の大切さ、人を思いやる心を感じてもらうことを目的に実施。

今回から一般部門にB級も加わり、新たな取り組みとして、なわとびが苦手な子も参加できるよう応援旗のコンテストも行なわれました。

大会の参加は、子供部門A級29チーム、同B級56チーム、一般部門A級4チーム、同B級6チーム。応援旗は、32作品の応募がありました。

参加者は、練習成果が結果にあらわれるよう仲間と心をひとつにジャンプを重ねました。



10/7 出前トーク活用で心肺蘇生法などの知識を深める

北5区町内会（先田紀昭会長）は、町内会役員研修会の企画にあたり、名寄市が行う出前トークを利用。会場となった第2老人クラブに消防署職員、高齢福祉担当職員が会場に出向き、緊急通報システム、心肺蘇生法について講習を行いました。

研修は、緊急通報システムの概要、設置までの手続きについて。また、心肺蘇生法では救急車が到着するまでに救命処置を行うことで救命チャンスが高まることから、模擬人形を相手に胸骨圧迫やAEDを使用した実技講習を行いました。



10/13 きたすばるが入館者3万人を突破!

なよろ市立天文台きたすばる（宮下正人台長）の入館者数が3万人を達成しました。3万人目の記念来館となったのは、札幌市から名寄市を訪れた山谷和久さんで小野浩一教育長から、きたすばる年間パスポートや記念切手シートなどの記念品が贈呈されました。

同天文台の入館者数は、今年5月に2万人となったばかり。口径1.6mの「ピリカ望遠鏡」の一般公開、映画「星守る犬」の公開のほか夏休み期間の特別開館が重なり、わずか4カ月半の間で1万人が訪れました。

